

令和7年度姫路市EBPM実践支援業務委託に係る公募型プロポーザル 質疑回答書

番号	要求水準書 ・募集要項等	頁・項 等	質疑内容	回答
1	提案書作成要 項	P.1 1(1)	「1 提案書の様式及び記載上の留意点(1)」に記載の「本市とのパートナーシップの構築」は具体的に何を示されていますでしょうか	本市では、令和9年度を目途に職員自身によるEBPMの本格的な運用開始を目指しています。そのため、本業務は単にコンサルティングを委託し成果物の作成を求めるものではなく、業務の実施を通じて職員がEBPMに関する知識やノウハウを習得し、運用していくことのできる体制を構築することを最終の目的としています。提案については、サービス内容や実績に加え、受託者から、上記の目的に向けた有効な助言・提案が期待できるか、十分な連携のもと実践支援が期待できるかという観点で評価します。
2	提案書作成要 領	P.1 1(2)	「提案書は、A4縦長横書き両面長編綴じ」と示されていますが、パワーポイントによる「A4横長横書き両面長編綴じ」による作成・提出は可能でしょうか。可能である場合、フォント及び枚数制限についてもご教示ください。	A4横長横書きのパワーポイントでデータを作成する場合は、2アップ等によりA4縦長横書きとなるよう印刷してください。用紙枚数は、印刷物の枚数でカウントします。なお、印刷物の文字が小さくならないよう、2アップ後のフォントサイズが11ポイント相当となるようにしてください。
3	提案書作成要 領	P.1 1(2)	提案書はA4縦長横書き両面長辺綴じとのご指定ですが、通常のパワーポイントの様式(横長)は不可(2upで縦長として、2ページ分で1ページカウント等も不可)、Wordでの作成という理解で良いでしょうか。	番号2の回答のとおり

4	提案書作成要領	P.3	<p>「2-4-4 EBPMの持続可能な実践スキームと運用体制構築に関する企画・助言」について、以下のとおり、記載内容が示されていますが、「・実施方針や実施体制」、「・本市の現状や課題認識をどのように把握するか」、「・政策立案や予算編成過程に関連して行うEBPMの具体的な取組やスケジュールなど」は、検討を要すべき事項ア～キのそれぞれについて、記載するという認識でしょうか、ご教示ください。</p> <p><該当箇所> 要求水準書に示す検討を要すべき事項ア～キについて、課題認識とそれに対する具体的な取組や案を記述すること（実例を踏まえたものである場合は、その旨を記述すること。）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施方針や実施体制 ・本市の現状や課題認識をどのように把握するか ・政策立案や予算編成過程に関連して行うEBPMの具体的な取組やスケジュールなど 	<p>検討を要すべき事項ア～キについて、それぞれ、EBPMの具体的な取組みとして、どのように整理するかを記載してください。あわせて、その実施方針や実施体制、本市の現状や課題認識の把握方法、政策立案や予算編成スケジュールとEBPMの取組みとの関連付け（スケジュール）などについて記載してください。</p>
5	要求水準書	P.1 5(1)ア	<p>「5 令和7年度業務内容（1）ア対象事業」に記載の「本市が指定するもの（8事業程度）」について現時点で検討の実施が想定される事業領域についてご教示ください。また、決定されていない場合、本市として注力していきたい領域についてご教示ください</p>	<p>対象事業は、市内の幅広い分野から選定したいと考えていますが、現時点で具体的に想定しているものはありません。なお、要求水準書1ページの第5項第1号ア「対象事業」に記載のとおり、エビデンスの質の向上につながるもの、人流データ等多様な民間ビッグデータを用いた分析や情報発信につながるものは積極的に選定したいと考えています。</p>
6	要求水準書	P.2 5(1)ウ (エ)	<p>「姫路市行政情報分析基盤」の利用にあたり受託者側で用意が必要な環境はありますでしょうか</p>	<p>受託者側で用意が必要なものはありません。なお、姫路市行政情報分析基盤の利用は職員に限定しているため受託者にアカウントを発行することはできませんが、統計処理したデータを提供できる場合があります。</p>
7	要求水準書	P.2 5(1)ウ (エ)	<p>(エ)データリストの作成、データ分析 貴市で実施されているアンケート調査がある場合、その結果は実践支援において利用可能でしょうか？</p>	<p>事業担当部署の了承が得られれば、利用可能です。</p>

8	要求水準書	P.2 5(1)エ (ア)	各事業に対して月1回を目安に会議設定が行われるという認識ですが、毎月8回程度定例会議が発生する想定でしょうか	お見込みのとおり、選定した8事業程度のそれぞれについて月1回を目安に定例のWeb会議（テーマ別進捗会議）を開催する想定です。
9	要求水準書	P.3 5(3)	(イ)管理職向け研修、(ウ)一般職向け研修 管理職および一般職として、想定している職級ですが、管理職は局・部・課長レベル、一般職は係長、主査、主任、主事なのでしょうか。	(イ)管理職向け研修については、現時点では課長級を想定していますが、必要に応じて対象者を部長級等に広げることも検討します。(ウ)一般職向け研修は課長補佐級以下を対象とします。
10	要求水準書	P.3 5(3)	(ア)EBPM推進人材向け研修、(イ)管理職向け研修、(ウ)一般職員向け研修ですが、1回あたりの研修時間としてどの程度の時間を想定しておられますでしょうか？	(ア)EBPM推進人材向け研修は3時間～3時間半程度、(イ)管理職向け研修は1時間～2時間程度、(ウ)一般職員向け研修は1日（午前3時間及び午後4時間程度）を想定しています。
11	要求水準書	P.5 7(1)	令和6年度業務の成果物について可能であればご共有いただけますと幸いです	別添「姫路市EBPM実践支援業務 令和6年度取組内容」のとおり。 なお、令和6年度業務の受託者が作成した報告書等の成果物については、業者選定後に契約候補者に対して開示します。
12	要求水準書	P.5 7(1)ア	令和6年度に実践支援を行った8事業の内訳についてご教示ください。また各事業でのEBPM推進における課題について可能な範囲でお答えください	「移住・定住促進事業における調査分析」、「出先事務所のあり方検討」、「路上禁煙対策の効果の測定」、「介護人材確保・育成事業の見直し」、「保育人材の確保」、「観光事業のPDCA化の確立」、「雨水貯留タンク設置助成事業の費用対効果の測定」、「『教職員の働き方改革』に係る事業の検討」の8事業です。 EBPM推進における課題としては、別添「姫路市EBPM実践支援業務 令和6年度取組内容」の中でお示ししています。その他、現時点ではロジックモデルの作成には専門人材による支援が必要であること、データ分析のためには職員が分析方法等のノウハウやスキルに習熟する必要があること、現状把握や効果検証のためのデータがない事業や分析可能な形でデータが整理されていない事業が見られることなどが挙げられます。
13	その他	—	提案書副本は会社名のみ置き換えればよいのでしょうか？例えば、出版物に社名が載っていないければ、表紙のコピーを使ったり、業務担当者の肩書を書き換えることは許可されていますか？	お見込みのとおりです。

14	その他	-	EBPMを推進するにあたり、データ収集や姫路市行政情報分析基盤の構築などすでに進められているという認識ですが、今後の活用に向けて課題と感じられている点はございますでしょうか（例：データを見る人員がない、施策への繋ぎ方がわからない、複数所管間の連携が難しい、定性データ（市民の声など）が収集できていない）	本市では、姫路市行政情報分析基盤などの行政保有データや民間ビッグデータの活用に取り組んでいますが、分析に適したデータの収集・管理・整理はまだ十分に進んでおらず、データ分析のノウハウやスキルの向上も必要であると考えています。また、質疑で例として挙げられた事項はいずれも課題であると認識しています。
15	その他	-	令和6年度業務を実施して感じた課題、反省点、気づきについて、主な内容を3つご教示ください。	番号12、14の回答のとおり